

いろいろなせいべつ

吉身小学校二年 川口 ほのか

わたしは、11月28日に「いろいろなせいべつ」をじんけんのじゅぎょうでならいました。

そこでなだったことは、3つです。一つ目は、見た目は男の子だけれど心は女の子の人もいることをならいました。2つ目は女の子が好きなピンク色というのはイメージだから、女の子でなくてもいいということをしりました。あともう一つは男の子だからなくな！というのはへんで、男の子でもないでもいいということもしりました。どれもおどろきました。

どれも前まで少しだけしってたけれどもきちんとなだったのは、はじめてでした。そのじゅぎょうのときに「せかいの中ではいろいろな人がいるんだな。」と、思いました。

その日になだったことは自分には、そんなかんけいしないと、少し思っていたけれども、よく考えると、自分にもかんけいすることだと思いました。なので、らい年もこうゆうじゅぎょうがあつて、小学校の中でもこういう人がいたら少しでもたすけてあげたりおうえんしたいです。

それから、前までは、〇〇ちゃん、〇〇くとよんでいて、よく考えるとそれは正しいのかわからないから、これからは男の子でも女の子でも〇〇さんとよんでみようと思います。